

防火対象物点検報告特例認定申請書

① ○○年○○月○○日				
東京消防庁 ② ○○ 消防署長 殿				
申請者				
③ 住所 <u>東京都○○区○○町○丁目○番○号</u> <small>（法人の場合は、名称及び代表者氏名）</small>				
氏名 <u>○○株式会社 代表取締役 東消 太郎</u>				
電話番号 <u>03-○○○○-○○○○</u>				
下記のとおり、消防法第8条の2の3第1項の規定による認定を受けたいので、同条第2項の規定に基づき申請します。				
記				
防 火 対 象 物	所在地	④ 東京都○○区○○町○丁目○番○号		
	名 称	⑤ ○○ビル		
	用 途	⑥ 特定用途の複合	令別表第一 (16) 項イ	
	収 容 人 員	⑦ 400人	管理権原	⑧ 単一権原・ <u>複数権原</u>
	消防法施行令第2条を適用するもの	⑨ 名 称	用 途	収容人員
申請者が防火対象物の管理を開始した年月日	・ ○○年 ○○月 ○○日			
前回の特例認定年月日	⑪ ○○年 ○○月 ○○日			
その他必要な事項	⑫ 1、2階 ○○株式会社 ○○屋○○駅前店 収容人員 80人			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 ※印の欄は、記入しないこと。

〔防火対象物点検報告特例認定申請書記載例〕

項目		記入要領
①	年月日	申請書の提出年月日を記入します。
②	宛先	当該防火対象物を管轄する消防署長宛とします。
③	申請者	当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します(ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。)
防火対象物	④ 所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。
	⑤ 名称	「〇〇」ビル等防火対象物の名称を記入します。
	⑥ 用途・令別表第一	当該防火対象物の用途を、消防法施行令別表第1に掲げる用途区分により「飲食店(3)項ロ」「複合用途(16)項イ」の要領で記入します。
	⑦ 収容人員	当該防火対象物全体の収容人員を記入します。
	⑧ 管理権原	当該防火対象物全体について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」を、分かれている場合は「複数権原」を○で囲みます。
	⑨ 消防法施行令第2条を適用するもの	1 同一敷地内に同一管理権原の建物が2棟以上ある場合、各棟の名称、用途、収容人員を記入します。 2 棟が多く、この欄に書ききれないときは任意の用紙に記入し、申請書を添付します。
⑩	申請者が防火対象物の管理を開始した日	1 消防法第8条の2の2第1項の防火対象物として、申請者が当該防火対象物の管理を開始した日を記入します。 2 防火対象物の <u>管理を開始した日から3年経過していることを確認できる書類</u> として、以下のうちからいずれかの書類を添付してください。 (1) 建物に関する登記簿の謄本若しくは抄本又は登記事項証明書 (2) 賃貸借の契約書 (3) 事業に係る許可証 (4) 防火対象物使用開始届出書 (5) 防火管理者選任(解任)届出書
⑪	前回の特例認定年月日	前回の特例の認定の効力が生じた日を記入します。
⑫	その他必要な事項	申請者の事業所の存する階、事業所名、店舗名、収容人員等を記入します。